

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

計画の名称	南丹市地域住宅計画（第3期）													
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	南丹市													
計画の目標	1. 屋根や外壁等の劣化がみられる住宅について長寿命化型改善を行う。 2. 居住環境の整備改善及び地域活性化に資するため、民間の空き家住宅等の活用を進める。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		187	A	187	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R06当初）		（R10末）
1	市営住宅において、老朽化により改善すべき躯体等の耐久性向上のため長寿命化改善を進める。			
	市営住宅において、老朽化により改善すべき住宅を躯体等の耐久性確保のため長寿命化型改善を進める （計画期間内に長寿命化型改善すべき住宅の割合）＝（長寿命化型改善された住宅）／（管理住宅棟数）	38%	38%	45%
2	民間の空き家住宅等において、居住環境の整備及び地域活性化に資する空き家の活用事業を進める。			
	年間移住相談件数	650件	650件	700件
	南丹市の移住相談窓口を利用した年間移住相談件数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	南丹市	直接	南丹市	-	-	公営住宅整備事業等（公 営住宅等ストック総合改 善事業）	園部園正北他 2 団地長寿命化 型改善事業	南丹市	■	■	■	■	■	172		-	
	A15-002	住宅	一般	南丹市	間接	民間	-	-	住宅地区改良事業等（空 き家再生等推進事業）	民間空き家住宅 活用 5 戸	南丹市	■	■	■	■	■	15		-	
											小計							187		
											合計							187		

事前評価チェックシート

計画の名称： 南丹市地域住宅計画（第3期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
II. 計画の効果・効率性 地域再生計画に地域住宅交付金の活用についての記載をしており、内閣総理大臣の評価を受けている。	○
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。	○

[illegible]